



石森山の山頂には石森権現の塚がある。山頂周辺は 360 度見渡せる大パノラマだが、背の高い木々が少し邪魔

NO.2

[パーク アンド パーク]

PARK & PARK

公園&駐車場

観賞から体験に変化

周辺の遊歩道歩き、走る

今回取り上げるのは、平四ツ波にある、市フラワーセンター。植物園、展示温室、レストハウス、フラワーライフ館などが整備され、石森山を望む、二十六ヘクタールあまりの広大な敷地で、四季折々の草花が観賞できる。

従来は、庭園や温室などで花や草木を観察する、観賞型の施設として親しまれてきた。しかし、最近では、自然の中で運動する体験型の利用が注目を集めている。

周辺には、市が整備した「石森山生活環境保全林」の数々の遊歩道が網の目のように張り巡らされ、トレッキングを楽しむ人が多い。

トレッキングとは、登山よりも気軽に、低山をゆつくり歩くという山歩きを呼ぶことが多く、標高二二五メートルの同山頂上までの道は、気軽に足を運んで平の街並みを見晴らせる素晴らしい眺望が魅

力だ。

今回、実際に山頂までの道を歩いてみた。距離的にはさほどではなかったが、思っていた以上に坂が急で、苦労した。山頂には塚があつて、賽銭が多数備えられているところを見ると、訪れる人も多いようだ。

こうしたトレッキングコースを走って楽しむのが、新しい遊び方の「トレイルランニング」。同センターを起点に、同山周辺に整備された遊歩道を、颯爽と走り抜ける「ランナー」たちの姿を見かける。

同センターがランナーたちの「聖地」になりつつある理由は、冬でも地面が凍結しづらく雪が少ない低山で、駐車場も広く、レストハウスや食事ができる施設が整備済みなど好条件がそろっている点。

また、万が一、トレッキングやランニング中に事故などがあつた時も、駐車場に車が